

綾部のおすすめ
グルメガイド

あや・みしゆらん

ご存じ、『ギド・ミシュラン・ルーージュ』。フランスのタイヤ・メーカー、ミシュランが出している世界的に知られたレストラン・ホテル・ガイド。それをまねて、〈里山ねっと・あやべ〉グルメ担当(風)が『勝手ミシュラン』を試みます。



ふれあい食堂 ハイジのキッチン ★★

店主の由良修一さんは、〈おいしいもの〉に人一倍こだわりがある。仕出屋さんを営んでいた生家で、両親の仕事を見て育ったからかもしれない。岩手産の短角牛を使ったメニューが豊富だ。東京築地の名店〈銀の塔〉からヒントを得たビーフシチューは開店後2年経った今でも人気メニューである。食材にもこだわる。お米と鶏は上林産、ラッキョウは鳥取から仕入れて自分で漬ける。名物の「ソフトクリーム(350円)」は、丹後のジャージー種の牛乳を使って、自慢のイタリー製のソフトクリームメーカーで作る。人気No1は?と聞くとすかさず「もりこのもりもり丼(980円)」という答え。ホルモンの甘辛煮の丼である。(風)



Data
綾部市位田町檜前 87
tel (0773) 48-1000
営業時間:
10:00 ~ 18:00
(冬場) ~ 17:00
(予約営業) ~ 22:00
定休日: 火曜 Pあり



あやべ特別市民 ニュースレター



キラキラ照りつける日差しに、どこへ行っても「暑いですね〜」が合言葉の毎日。夏休みやお盆には、ふるさと綾部で心安らぐひと時を過ごされた方もおられるのではないのでしょうか。私も今夏は約1年ぶりに実家の大分へ帰省し、両親や親戚・祖父母と顔を合わせ、郷土の味を堪能し、心身ともにリフレッシュして綾部に戻ってきました。やっぱり、ふるさとっていいものですね♡
残暑厳しきおり、夏の疲れも出る頃です。くれぐれもご自愛くださいますよう!

NPO 法人里山ねっと・あやべ
白波瀬 聡美

「あやべ特別市民」ホームページ
<http://www.ayabefan.com/>

綾部市故屋岡町 早稲谷

NPO 法人里山ねっと・あやべ 担当: 白波瀬 聡美
〒623-0235 京都府綾部市鍛冶屋町茅倉 9
TEL0773-47-0040 FAX0773-47-0084
e-mail: ayabefan@satoyama.or.jp <http://www.satoyama.gr.jp>

綾部市秘書広報課 担当: 岡坂 敬子
〒623-8501 京都府綾部市若竹町 8-1
TEL0773-42-3280(代) 内線 212 FAX0773-42-4905
e-mail: hisyokoho@city.ayabe.lg.jp <http://www.city.ayabe.lg.jp>

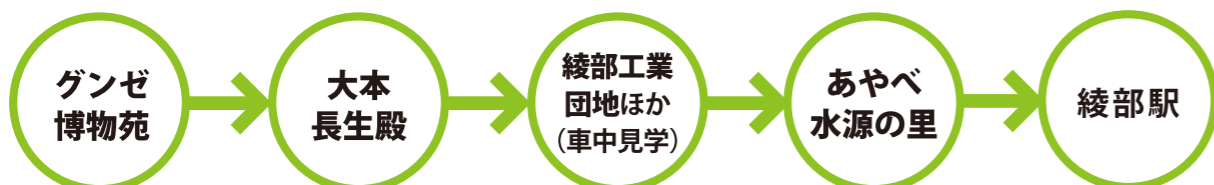
あやべ特別市民制度は「NPO 法人 里山ねっと・あやべ」との連携に伴って、皆さまの個人情報を綾部市と里山ねっとで共有してまいります。個人情報の取り扱いにつきましては、細心の注意を払って取り組ましますので、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

お知らせ

ふるさとあやべ訪問ツアー 参加者募集!!

まだ綾部を訪れたことのない方、なかなか帰省できない方、この機会にぜひご参加ください。

平成 24 年 10 月 27 日 (土) 午前 11 時 40 分 ~ 午後 6 時 15 分



最少催行人員 ▶ 15 名様
集合解散場所 ▶ JR 綾部駅
参加料金 ▶ 2,500 円 (お一人様)

※行程等変更になる場合もあります。
※交通費、宿泊代は自己負担となります。
※宿泊先のご紹介や周辺の観光コースのご案内もいたします。

詳細は
同封の案内チラシを
ご覧ください!



「あやべ特別市民」ホームページ公開中です!

<http://www.ayabefan.com/>

※メールマガジンも好評配信中。
登録方法は HP をご覧ください。

- 【京都新聞より】
- 7 / 13 (金) 「技にかける北の仕事場 ニシキゴイ育成 模様推測し選別重ねる 綾部市小畑町〈錦鯉むらかみ〉」
 - 8 / 1 (水) 「ふるりの呼び名 敦盛の竹笛伝説残る 綾部市安場町〈鳴竹〉」
 - 8 / 2 (木) 「碾茶組合、株式会社に 社名〈綾碾〉組織強化図る」
- 【京都・産経新聞より】
- 7 / 18 (水)、20 (金) 「歴史ある綾部踊りを若い世代に伝えよう 綾部小学校で保存会が講習会」
- 【産経新聞より】
- 7 / 23 (月) 「伝統的な紐の結び方コツ伝授 新聞梱包や稲わら束ね方勉強 里山ねっと・あやべにて教室開催」
- 【朝日・産経新聞より】
- 8 / 7 (火)、9 (木) 「中丹の自然丸ごと体験 〈由良川サイクルラリー〉スタート」

新聞記事
情報

